

ここで、新宮さんが当日の感想を書いてきてくれたので紹介します。

当日は暑かったですが、久しぶりに会った友人や、先生におすめの商品を言いながらクッキーを売ることができて良かったと思います。それに私なりに頑張ってたたくさん販売することができたので、嬉しかったです。

反省点はお釣りを出すのに少し時間がかかってしまったことです。

お客様が1000円を出した時に630円のお釣りを出そうと思ったのですが、釣り銭入れが落ちそうになってしまいました。その入れ物にはひもがついており、使いやすくなっていたが車椅子の肘置き部分にひっかけていた為、途中でほどけてしまい、膝の上から落ちないようにするのに苦労しました。

この経験をふまえ、次回からは、ひもの部分を首から下げて販売していきたいと思います。いい勉強になりました。そして、次回は改善していきたいと思います。これからも頑張っていきたいと思います

新宮 有紀



いらっしやいませ！！  
おいしいクッキーは  
いかがですか？

翌週、新宮さんに最初に会った時、腕が日焼けをしていました。今回は外での販売だったので、一生懸命販売した証の跡でした。

新宮さんだけではなく伊藤さん・藤原さん・山本さん、当日は暑い中お疲れ様でした。

# ビー通信

2015.  
発行  
通巻号  
NO16

4年目を迎えて・・・

ビー・カンパニーも黒野で活動を始めて早いもので4年目を迎えました。相変わらず、日々、目の前の業務に終われ1日が終わってしまい、もう少しうまく時間を管理できないかと思っています。そんな中で、いくつかの課題や反省すべき点、みんなで挑戦していけるといいことなどが見えてきたように思います。

さらに、うれしいことに障がい者スタッフの中から、「このままでは、いけない。売り上げを上げるために会議をしてほしい」と要望が上がってきたのは大変、いい刺激になりました。前々から、必要だとは思っていましたが、忙しいや時間がない等を言い訳にできない理由を探していたような気がします。また、他のスタッフもそんな働き方をしている自分をみて、今言つと大変そうだからと氣遣つてくれ、言えない雰囲気は自分が作り出していたようです。反省しきりです。

みんな、それぞれにビー・カンパニー在り方を考えているので、これからみんなで考え、何かアクションを起こし、良いアクションが起るように、努めていきたいなと思っている今日この頃です。皆様も、何か良い力添えがありましたらよろしくお願いします。

話は変わり、前回の通信にて共同募金会からの備品整備の助成を頂けると報告しました。それらの備品を早速整備し、シャム充填機等を稼働させてみました。

キャンドル新作 大好評



新作「マフィン」は『かわいい』コンセプトにかわいらしさを追求しました

構想からキャンドル担当の障がい者スタッフが中心に製作できるように考え抜き、デザイン、型の製作から、製品化するまでに3カ月近くかかりました。

販売時に陳列すると「かわいい」の存在感が際立って、お客様のほとんどの方が「これ、カワイー」って手に取ります。販売者はしめしめて感じて商品説明をはじめ、ご購入までこぎつけます。

製作者・担当スタッフは、手応えを感じて製造に日々追われています。

編集/発行

ビー・カンパニー

住所 岐阜市古市場 79-1

Tel 058-214-8114

Fax 058-214-8447

E-mail

be-company@

tsukkaibo.com



ボタン一つ押すと、ジュジュジュシューってシャムが瓶にあつという間に入り、しかも、瓶の口の周りが汚れず出来るので驚きでした♪♪早速、障がい者スタッフを代表して伊藤正裕さんに充填作業をやって頂きました。ちょっと緊張美味にボタンと押すとジュジュジュシューと充填が出来ると目をクリクリさせて驚いていました。これからは、充填作業はみんなの仕事としてやっていけそうです。

「皆さん、頑張ってください

♪」

服部

3月29日に「大カルタ大会」開催

今年も、メモリアルセンターの中にあるふれ愛ドームにてつかいぼう主催の「第27回大カルタ大会」が開催され、各福祉施設や一般参加者やボランティアさんと共にビー・カンパニーのみんなも参加しました。

ビー・カンパニーは、ただ、参加するだけでなく、会場に掲げられている掲示物等を作り、大会運営がうまくいくように各々が役割を果たし、当日を迎えました。

開会の主旨は、障がいの有無に関わらず、大会を通して交流し、相互理解と社会推進を進めるといことです。そしてルールは障がいの状態を問わず、



健常者も含め競技者は全員、車いすに座って目的のカルタへたどり着くというものです。

競技の種類は「手動」「電動」「介護付き」が個人と団体に分かれており、さらに「団体対抗」があります。



皆さんの感想は「ボランティアの学生と話して楽しかった」「退職した職員に再会できてよかった」「カルタがたくさん取れて良かった」「カルタが初めて取れました」等でした。ゲームだけ楽しむではなくて久しぶりに会ううれしさもカルタ大会の楽しみの1つなのでしょね。

#### オルタ食堂 弁当60食の注文受注

今回、カルタ取り大会の昼ご飯のお弁当を、オルタ食堂に依頼がありました。前日から準備をし、当日60食を作りました。後で聞いたら、「美味しかった」や「ボリュームがあった」「2種類のお弁当があつてどっちにしようか悩んだ」等聞きました。準備に携わった清水さんは、「大変だったけど、うれしかった。来年も、注文待ってるなりよく」との感想で、ご注文、お待ちしております。

#### カルタ初参加者の感想

私は、初めてカルタ大会に参加して、介護付きと団体対抗に出ました。他の車椅子のスピードがとても速く、取れるかどうか不安でしたが、3枚も取る事ができました。車椅子に乗っている人も押す人もとても真剣で一目散にカルタの所に向かっていました。勝負が白熱していたので見応えもあり、面白かったです。ビー・カンパニーの人も積極的に参加して健闘し、団体でも2位に入る事ができました。誰もが笑顔で参加し、楽しめたカルタ大会でした。また、展示スペースを設けてビー・カンパニーの商品を展示して多くの人に見てもらって施設について理解してもらえたのは良かったです。また、点字メニューや、盲導犬に関して障がい者の気持ちを歌にした絵札を障がい者を問わず取り合うことで、この大会の目的である「互いに交流し、相互理解をする」ということは深められたと思います。

小関 邑胡

私は当初から就労移行事業所に行くつもりでしたが、中日新聞社の就職説明会に行った時に、就労移行から就職したいという方も参加していてそういう気持ちの方がいるんだと実感として初めて身近に感じるとともにキャリアアカウンセラーの方からもそういった形で就職先を探す方が多いという事を聞いたので、就労移行を探すようになりました。移行事業所では就労に対する意識を高め、今後の自分の仕事に対する希望や適性について考えるとともに知識や能力の向上をはかり、2年後の就労につながるように積極的に新しい事に挑戦していきたいと思います。

小関 邑胡

#### 好評！県庁昼食・パン販売

ビー・カンパニーでは、「セルフ支援センター」の斡旋で、定期的に岐阜県庁で出店販売をしています。

販売は、毎週木曜日に行われる、「県庁昼食販売」と毎月第3金曜日に行われる「県庁展示販売」です。

木曜日の昼食販売は、毎週1施設が交代でパンを販売しています。

ビー・カンパニーはだいたい月に一回販売しています。

ビー・カンパニーはパンを名古屋の

「わっぱの会」が作るパンを仕入れて販売しています。仕入れ担当は長年の経験を活かし、私がしていますが、いつも、何をどれだけ仕入れるのか悩みます。

当日は販売の設営をし、11時から販売開始ですが、売れ残さないかドキドキしていますが、完売した時は嬉しさもあります。ホッとします。

#### 小関さんから皆様へ

私は、大学を卒業してビー・カンパニーに来るまで1年間ずっと家で過ごしていたので、あまり外に出て人と接することがなくなってしまいました。でも、外には出たいなと思っていた時につかいぼうの吉田さんにビー・カンパニーで働く経験をしながら次の事を考えたらどうかといわれ、外に出るきっかけになればいいなと思い、作業所に行く事にしました。

私が、当初、作業所に対して抱いていた印象は、『ほくのお姉さん』という本のように利用者が軽作業をひたすらやってその対価としてお金をもらうのかなと思っていたので、商品を作り、販売し、売上が利用者の給料として直接、還元されるという事は知りませんでした。以前、他の所でセルフ支援センターのパンフレットを見る機会があつて多くの福祉作業所が、様々な商品を作っているんだなと思いました。私が、最初に見学したとき、みんな静かに黙々と取り組んでいて、作業のスピードがとても早いことに驚いたと同時に自分はこんなに早くできるかなと不安に感じました。でも、入ってから、内職やハンガーなど作業のやり方を一つ一つ丁寧に教えてもらって、入った当初よりも作業スピードは速くなって、できる事は増えたけど、ペンチなどを使った力が必要な作業はできなかったし、細かい作業は苦手だなと思いました。

ビー・カンパニーに来てよかったことは作業所に行くことが、外に出るきっかけになり、規則正しい生活をする事ができたこと、同じような障がいを持ち生活し働く仲間と接する機会があつたことで、考え方の幅が広がりました。その他には、移動支援を利用したことで、公共交通機関を利用することができ、移動の幅がひろがったこと、事業所の行事に参加し、積極的に自分の役割を果たすことができたこと、作業所以外の方と交流する機会があつたことは自分にとってプラスになったのでビー・カンパニーにいつてよかったと思っています。↗

も頑張つて行こうと思います。

赤石幸久

今回の「県庁昼食販売」は7月9日となっておりますので、お近くに立ち寄られた際や赤石さんに会いたいという方は是非、県庁までお越しください。

また、販売当日に限り、ビー・カンパニーでも注文販売をしておりますので、宜しければ、ご注文を承っております

#### 関特別支援学校の「ふれあい祭り」に出店

5月23日に関特支でバザー販売があり、ビー・カンパニーも出店しました。

実は、ビー・カンパニーには、私、青木、新宮さん、赤石さん、伊藤（嘉孝）さん、吉村さん、とビー・カンパニーのみんなの中にも卒業生が多くいます。そして代表である吉田さんも卒業生です。

当日は新宮さん、伊藤（嘉孝）さん、藤原さん、山本さんが販売に行き、パンやキャンドル、ジャムを販売しました。

新作のキャンドル「マフィン」は「かわいい」

と反応が良く、製作者としては手応えを感じる日でした。オリジナルジャムについては、季節限定商品も含めると10数種類あり、どれも、おいしそう」と何を買おうか皆さん悩んでいました。そんなお客さんに対し「今のおす



めは、国産レモンで作ったマーマレードです。酸味があっておいしいですよ」と商品紹介をしながら伊藤君がして上手に販売していました。

新宮さんは、電動車椅子の機動力を生かし、クッキーをいくつか籠に入れ、グランドを動き回りながら、みんなに声をかけながら売り歩いていました。